

第1回大野市地域安全克雪方針策定協議会 議事概要

日時：令和5年11月22日（水）午前10時00分～10時53分

場所：大野市役所 2階 大会議室

1 会長あいさつ

2 協議事項

(1) 令和4年度の取組状況及び令和5年度の取組内容について

資料に基づき事務局より説明

【委員からの意見】

- ・高齢者等雪下ろし支援事業の対象者かどうかは、本人は分かるのか。
⇒対象者の方には、直接市よりお知らせしている。
- ・屋根雪下ろしの落下事故で多いのは、はしごから屋根に移る時である。屋根雪下ろし用の安全なはしごの購入を進めるのも一つの方法である。斡旋か紹介のような仕組みがあると良い。どこで買えるのかを知らせるだけでもいいのではないか。
- ・大掛かりな命綱固定アンカーではなく、瓦などに装着する簡易なものであれば、設備投資もそれほどかからないのではないか。
- ・事業者は、屋根からの落差が一定以上だと安全帯をしないと屋根雪を下ろせないなどの規定があるはずである。

(2) 大野市地域安全克雪方針（骨子案）について

資料に基づき事務局より説明

【委員からの意見】

- ・避難支援プランに、大野特有として雪害時の計画を入れる予定はあるのか。
⇒今後、追加していく必要があると考える。

3 その他

【委員からの意見】

- ・屋根雪下ろしの支援など対象者の方へ周知をするのに、高齢者ならケアマネジャーとか障がい者の方なら計画相談支援事業所など、その方々と密接に関わっている方達を上手に利用すると良いのでは。
⇒ケアマネジャー対象の会議を定期的に市で実施しているので、今年度、高齢者の屋根雪下ろし事業についても周知したい。